

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 8 月 9 日 (2007.8.9)

【公開番号】特開 2003-280868 (P2003-280868A)

【公開日】平成 15 年 10 月 2 日 (2003.10.2)

【出願番号】特願 2002-81444 (P2002-81444)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 K

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 13/00 3 0 1 J

G 0 6 F 13/00 6 0 5 E

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 6 月 26 日 (2007.6.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】 出力装置と通信する情報処理装置において、

所定の指示を入力する入力手段と、

前記入力手段が入力した指示に応答して、メールアプリケーションを操作し、前記メールアプリケーションが送信すべき電子メールに対して、取得された印刷設定情報を送信可能な状態に設定する設定手段と、

前記メールアプリケーションが作成した電子メールを用いて、印刷設定情報を通知するための印刷設定情報通知手段と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 7】 出力装置と通信する情報処理方法において、

所定の指示を入力する工程と、

前記入力した指示に応答して、メールアプリケーションを操作し、前記メールアプリケーションが送信すべき電子メールに対して、取得された印刷設定情報を送信可能な状態に設定する工程と、

前記メールアプリケーションが作成した電子メールを用いて、印刷設定情報を通知する工程と

を備えることを特徴とする情報処理方法。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために本発明の情報処理装置は、出力装置と通信する情報処理装置において、所定の指示を入力する入力手段と、前記入力手段が入力した指示に応答して、メールアプリケーションを操作し、前記メールアプリケーションが送信すべき電子メールに対して、取得された印刷設定情報を送信可能な状態に設定する設定手段と、前記メールアプリケーションが作成した電子メールを用いて、印刷設定情報を通知するための印刷設定情報通知手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

また、本発明の情報処理方法は、出力装置と通信する情報処理方法において、所定の指示を入力する工程と、前記入力した指示に応答して、メールアプリケーションを操作し、前記メールアプリケーションが送信すべき電子メールに対して、取得された印刷設定情報を送信可能な状態に設定する工程と、前記メールアプリケーションが作成した電子メールを用いて、印刷設定情報を通知する工程とを備えることを特徴とする。